

【最近のこれはお見事!】『オオカミ少女と黒王子』

『オオカミ少女と黒王子』

題名はいいと思うけど、最近は『下S男』と『下M女?』の話が多いけどなぜ?

シネマズライフ

2016年4月1日発行 第101号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

たかぎ りおん
貴樹 諒音

【最近のこれはまずいぞ!】『マネー・ショート 華麗なる大逆転』

作品は名作映画【株】で大儲けしようと思うならぜひ、見ておく映画。しかし、お話しは少しも『華麗』ではなくて【株】で一喜一憂して男達がのたうち回っています。

映画の風景 日本の風景

※ 富山県・立山連峰 ※



以前に訪れた『立山連峰』の時

も思ったが、山々はそう簡単には、人間を受け入れない。

「測量?」「三角点?」「何それ?」と山がつぶやいている、そりゃ「三角点」は山には関係ない。

【黒部ダム】のように悲鳴は聞こえないが、炎死になっている人間達を立山の山々が冷静に見つめているような気がするのだ。

『銀岳点の記』という映画があった。こんな映画だ。明治39年。陸軍参謀本部陸地測量部の測量手・柴崎芳太郎は、未踏峰とされてきた銀岳への登頂と測量を命ぜられる。当時の日本地図は『銀岳-立山連峰』の部分が白紙で、立山連峰の測量で完成する。今まで何度も挑戦するも測量は失敗の終わっていたのだ。今回も困難を極めると想像されたが、実は陸地測量部では急ぐ必要があった。日本山岳会の小島隊がヨーロッパ製の最新機器を準備し、銀岳の初登頂を狙っているという。陸軍が民間に負ける訳にはいかないのだ。陸軍の威信をかけた登頂せねばならず、柴崎は宇治長次郎を案内人として頼み、登頂を試みるが、山は彼らを受け入れようとしな。

翌年7月。柴崎の測量隊と案内人・宇治長次郎が登頂、小島隊も挑むが、『銀岳-立山連峰』はそう簡単に彼らを受け入れなかった。

『銀岳点の記』1982年 日本 監督 脚本 撮影：木村大作 脚本：菊池淳夫 宮村敏正 原作：新田次郎 出演：浅野忠信 香川照之 松田龍平 仲村トオル 市川右太衛門 安藤彰則 橋本一郎 本田大輔 宮崎あおい

三角点を測量シーンを撮影する為に、主人公演じる浅野忠信達がレクチャーを受け猛勉強をしたそうです。

コラム
とうとう100号に
なりました件2

映画を多く見ているとはいえ、やはり好きな映画は重なるもの。紹介する映画もついつい何回も紹介してしまいます。

【映画紹介】と【映画の風景 日本の風景】は重ならないように紹介。【お見事!】『最近のこれはお見事!』『最近のこれはまずいぞ!』で取りあげた作品は、もっと映画を見てほしいので【映画紹介】と【映画の風景 日本の風景】でも紹介しています。もちろん重ならない作品もあります。



ウッディ・アレン監督が好きで『ミッドナイト・イン・パリ』『ローマでアモーレ』。SF映画が好きで『アンドロメダ』『スターゲイト』『ファイブ・エレメント』。魅力的だが難解と言われる『ツイゴイネルワイゼン』さらば箱舟』もご紹介。

完全に趣味に走っているミニコミ誌。読者の方々に付き合っていたいただきありがとうございます。101号を区切りにもっと紙面を変えたいところですが、そんな才能もない私ですが、今号から副題をつけてみました。『カラフルタイムズ』映画を見て彩ある生活を『少年』でも皆さんの生活にお役に立てたら幸いです。

今後もよろしく
お願いします

☆【最近のこれはお見事!】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ!】は「これは、まずいぞ!」と思う題名を紹介しています。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

on air!

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

CS・BS放送のオススメ映画を紹介しします!

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もみます。(m_)m

『小さな恋のメロディ』

WOWOWシネマライブ

1971年 イギリス

監督: フリス・フセイン

原作 脚本: アラン・パーカー

出演: マーク・レスター トレイシー・ハイド ジャック・ワイルド

4月3(日)9:30【シネマ】 4月26(火)17:45【ライブ】

イギリス・ロンドン。少し気弱な男の子ダニエルは11歳、同級生のトムはガキ大将だが親友だ。二人は学校帰りにバスで町を歩き回ったり楽しい日々を送っていた。

ある日、学校で女の子達がダンスの練習をしている所をのぞき見しある美少女と出会う。名前はメロディ。

メロディに一目惚れしたダニエルは、寝ても覚めても彼女の事ばかり、やがてメロディもダニエルを意識し始め二人は《結婚》したいと思うようになる。しかし《結婚》の意味も知らない二人の《結婚宣言》に、大人達はびっくり! 許すはずもなかった…。

瑞々しいカップルの《結婚宣言》の顛末を描き、今ではもうあこがれの世界かもしれないと思ったりする。

後に『サタデー・ナイト・フィーバー』の〈STEIN・アライヴ〉でブームを引き起こしたピーシーズの〈メロディ・フェア〉は日本で大ヒットして覚えている人も多いはず。

『Shall we Dance?』

シャル・ウィ・ダンス?

WOWOWシネマ

2004年 アメリカ

監督: ビーター・チエルソム

原作: 周防正行 脚本: オードリー・ウェルズ

出演: リチャード・ギア ジェニファー・ロベス

スーザン・サランドン スタンリー・トゥッチ

4月6日(水) 15:30

シカゴで弁護士を営むジョン・クラークは、家庭も円満・仕事も順調なのだが、そんな日々を送るのが空しくもなっていた。

ある日、電車の窓からダンス教室から見える美女に気づく。思わず、その駅で降りその教室の生徒になってしまったジョン。美女の名前はポリーナ。先生は期待していた彼女ではなかったが、初心者コースで練習するうちにのめりこむようになる。教室には同僚のリンクがかつらで髪の色を偽装して練習している事を知り、よきライバルに。

やがてポリーナとも親しくなり、ダンスに対する真摯な態度に感動する。しかし、妻・ビヴァリーに黙って練習していた為、不信に思ったビヴァリーは探偵を雇ってジョンを調べ始める…。

周防正行監督の名作『Shall we ダンス?』のアメリカリメイク作品。リチャード・ギアが“惑いの年齢”の男を演じます。

2016年 日本 「猫なんかよんでもこない。」 出演: 藤岡利介 つるの剛士 船岡葉保 市川寅船子

ボクシングでランクアップ直前のミツオは30歳目前、今度の試合に勝てば世界に挑戦できるのだ。トレーニンクに余念がないミツオに漫画家の兄貴が二匹の子猫を押しかける。名前はオス猫は「クロ」、メス猫は「チン」。捨てられた兄妹猫だ。兄貴に養ってもらっている手前断る事もできず、沢々面倒見る事に。

だが、トレーニンクは邪魔するわ、寝ると布団に入ってきて寝る事も邪魔をする。食べたくなishものは無視。しかし、かわいいクロとチンのおかげで生活が癒されていくミツオ。



そんな日々の中、二匹は成長していくのだが、ミツオはあいかわらずで…。

人生の目的が無くなつた男が、二匹の猫と共に成長していく様子がなんとなくおもしろく妙に納得してしまう。

ミツオ演じる「風間俊介」がとてもしっかりとした演技が、人々の心を動かすように見えない。以外に好演していて、ジャンプもいい役者を育てたなと思った。

界へ挑戦への夢に近づくが、ある日、悲劇が…。目が網膜剝離の為、このままボクシングを続けると失明するといふのだ。ボクシングを止めなければならぬ。ミツオは茫然自失、そんな彼に追い打ちをかけるように兄貴が結婚の為、アパートに二匹の猫と共に取り残される。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema

シネマズライブ101号

Ⓜ 発行人: 貴樹諒音 Ⓜ

発行日: 2016年4月1日

✉ cinemaz-life@movie.nifty.jp

Ⓜ 告知ブログ Ⓜ

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/>

たまたままだ、雨ごが冷たい、お時間を付く。かしこ。

【編集後記】

☆4月になり、心機一新の月、お気をつけてお楽しみください。お気楽な映画でも見てください。お気楽な映画でも見てください。

☆次回発行は4月15日。発行予定第一・三金曜日です。

☆読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメントで感想をお叱りお聞かせください。よろしくお願ひします!! 貴樹諒音

シネマズライフ—cinemaz-life— 1 0 1 号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《WOWOW》

『小さな恋のメロディ』

『Shall we Dance? シャル・ウィ・ダンス?』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

[netchannel KYO](#)

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.